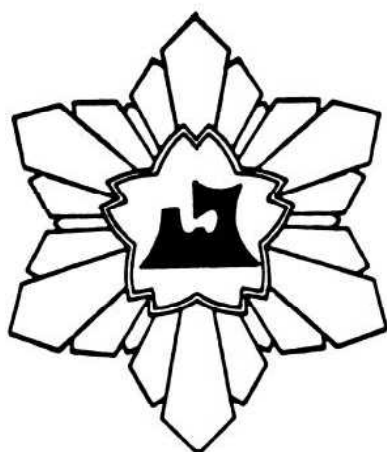


教育訓練年報

— 平成23年度版 —



青森県消防学校

— 目 次 —

- 第 1 施設等の状況
- 第 2 平成23年度教育訓練計画
 - I 基本方針
 - II 教育訓練の種類及び目的
 - 1 消防職員
 - 【1】初任教育
 - 【2】専科教育
 - ① 特殊災害科
 - ② 予防査察科
 - ③ 火災調査科
 - ④ 救急科
 - ⑤ 救助科
 - 【3】幹部教育
 - ① 中級幹部科
 - 2 消防団員
 - 【1】基礎教育
 - 【2】専科教育
 - ① 機関科
 - 【3】幹部教育
 - ① 初級幹部科
 - ② 中級幹部科
 - 【4】特別教育
 - III 平成23年度教育訓練実施計画
 - IV 各教育訓練の教科目及び時間数
 - 1 消防職員
 - 【1】第62回初任教育
 - 【2】専科教育
 - ① 第6回特殊災害科
 - ② 第7回予防査察科
 - ③ 第12回火災調査科
 - ④ 第18回救急科
 - ⑤ 第30回救助科
 - 【3】幹部教育
 - ① 第7回中級幹部科
 - 2 消防団員
 - 【1】第35回基礎教育
 - 【2】専科教育
 - ① 第118回機関科
 - 【3】幹部教育
 - ① 第76回初級幹部科
 - ② 第31回中級幹部科

第3 平成22年度教育訓練実施状況

I 各教育訓練の教科目及び時間数

1 消防職員

【1】第61回初任教育

【2】専科教育

① 第32回警防科

② 第6回予防査察科

③ 第11回火災調査科

④ 第17回救急科

⑤ 第29回救助科

【3】幹部教育

① 第6回中級幹部科

【4】特別教育

② 第6回新任消防長研修

【5】平成22年度消防本部別受講者数

【6】平成22年度初任教育（年齢・消防歴別受講者数、学歴別受講者数）

2 消防団員

【1】第34回基礎教育

【2】専科教育

① 第117回機関科

【3】幹部教育

① 第75回初級幹部科

② 第30回中級幹部科

【4】特別教育

【5】平成22年度市町村別受講者数

第4 資料

I 過去10年間の年度・教育訓練別受講者数

II 青森県防災教育センター及び青森県防災資機材センター

III 主な教材及び教具

第 1

施設等の状況

- 1 名 称 青森県消防学校
- 2 所在地等 〒038-0042
青森県青森市大字新城字天田内183-3
T E L 017-788-4221
F A X 017-788-4222
E-mail SHOBOGAKKO@pref.aomori.lg.jp
U R L <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/bosai/shobogakko.html>
- 3 設置年月日 昭和35年05月01日
- 4 現校舎設置年月日 昭和54年09月30日
- 5 沿 革
昭和35年05月 財団法人青森県消防協会の消防会館（青森市新町59）の一部を借り上げ、青森県消防学校を設置
35年06月 消防学校教育を開始
36年11月 移転校舎完成（青森市大字浪館字近野26-1）
54年09月 移転校舎（現校舎）完成
（青森市大字新城字天田内183-3）
平成06年03月 増築校舎完成

6 敷地面積及び建物の構造・面積等

敷地面積		37,174㎡			
建 物	構 造	規 模	建物面積(㎡)	建物延面積(㎡)	備 考
本館	鉄筋コンクリート耐火造	3階建	1,058.00	2,130.20	防災教育センター(展示室及び視聴覚教室)を含む
別館	〃	一部2階建	938	1,487.50	
屋内訓練場	準耐火構造	1階建	790	790	
訓練塔	鉄筋コンクリート耐火造	地下1階	38	299	
		地上8階建			
補助訓練塔	鉄骨造	6階建	25	125	
防災資機材センター	準耐火構造	1階建	442.8	442.8	防災資機材庫、救援物資倉庫及び車庫から構成
燃焼実験室	鉄筋コンクリート耐火造	〃	104	104	防災教育センター施設を兼ねる
資機材庫	CB化粧積造	〃	25	25	
その他	—	—	46.2	46.2	屋外便所及び燃焼炉等
合計	—	—	3,467.00	5,449.70	

7 施設（建物）

用途	延面積 (㎡)	用途の内訳（面積単位：㎡）						
		室・施設名	室数	延面積	室・施設名	室数	延面積	
教育	教室	533.4	教室	1	82.5	理化学実験室	1	88
			視聴覚教室	1	112	視聴覚教室準備室	1	16
			大教室	1	156.9	普通教室	1	78
訓練	資料室	303	展示室	1	270	図書室	1	33
施設	消防 訓練場	1,543.00	訓練塔	9	299	補助訓練塔	6	125
			燃焼実験室	1	74	燃焼実験室準備室	1	30
			屋内訓練場	1	709	屋内訓練場ステージ	1	57.5
			屋内訓練場器具庫	1	23.5	危険物火災消火訓練施設	1	225
管理 施設	管理室	121.6	校長室	1	27.5	事務室	1	60.5
			当直室	1	19.6	講師室	1	14
宿泊 施設	学生寮	834.8	男子寮室	20	451.1	講師宿泊室	1	20
			男子談話室	2	97	男子洗面所	2	76
			男子洗濯・乾燥室	2	32	男子浴室・脱衣室	2	57.7
			女子寮室	2	46.4	女子談話室	1	17.4
			女子洗面所	1	9	女子洗濯・乾燥室	1	9.6
			女子浴室・脱衣室	1	18.6			
食堂等	140.9	食堂	1	85.2	厨房	1	48	
		食品庫	1	7.7				
実習 施設	実習室	304.8	救急実習室	1	304.8			
その 他 の 施 設	その他	1,893.20	資材庫	3	17	寮直室	1	8.6
			準備室	1	32	リネン室	2	29.6
			ボイラー室	1	39.2	防災資機材倉庫	1	62
			救援物資倉庫	1	75	車庫	1	305.8
			資機材庫	1	25	湯沸室	1	7.7
			トレーニングルーム	1	96	機械室	1	13.8
			男子便所	5	134.4	女子便所	3	46.7
			屋外便所	1	14	廊下その他	—	986.4
合計	5,674.70	—	107	5,647.70	—			

8 その他の施設

名称	規模	施設数	備考
屋外訓練場	21,845㎡	1	野球グラウンドを含む
校庭	11,239㎡	1	アスファルト舗装
貯水槽	40 (m ³) 級 (7m×4m×2m)	1	鉄筋コンクリート造

第 2

平成23年度教育訓練計画

平成23年度青森県消防学校教育訓練計画

I 基本方針

本校の教育訓練は、消防職員及び消防団員に対し、社会情勢の変化及び消防に係る技術の発展に的確に対応するために、県民から期待される水準を満たす消防に関する知識及び技能の修得を図り、もってその職務を適切公正、安全かつ能率的に遂行するのに必要な資質を高めることを基本方針とする。

II 教育訓練の種類及び目的

1 消防職員

【1】初任教育（2期制）

- ア 服務義務を理解し、職務意欲が旺盛で、住民の信頼を得られること。
- イ 警防隊員として、基本的な安全管理について理解し、自らの安全を確保し、災害現場では隊長の下命に基づく基本的な行動ができること。
- ウ 消防業務全般について概要を理解していること。
- エ 住民からの一般的な質問に応答できること。

【2】専科教育

① 特殊災害科

- ア 安全、適切かつ効果的な消防活動に必要な特殊物質に関する専門的知識を豊富に有していること。
- イ 特殊かつ異様な災害への対応を含め、災害の態様に応じた的確な消防活動要領を理解していること。
- ウ 災害現場において、隊員の安全管理を優先して、適切かつ効果的な消防戦術を指揮できること。

② 予防査察科

- ア 査察行政の現状及び課題を理解し、与えられた権限を正しく執行できること。
- イ 防火管理、建築規制、危険物規制及び消防用設備等に係る専門的知識を豊富に有しており、査察要領を修得していること。
- ウ 違反処理に係る専門的知識を修得し、違反对象物に対して是正を指導できること。

③ 火災調査科

- ア 火災調査業務に係る制度を理解し、与えられた権限を正しく執行できること。
- イ 原因調査、損害調査及び鑑定等に係る専門的知識を豊富に有しており、的確な判断能力を備えていること。
- ウ 文書実務に係る知識を豊富に有しており、技能を十分に発揮できること。

④ 救急科

- ア 救急業務及び救急医学に関する基本的知識を有していること。
- イ 応急処置に必要な解剖生理及び各科の疾病状況に関する専門的知識を有しており、応急処置時における的確な観察及び判断能力を備えていること。
- ウ 応急処置に必要な専門的スキルを十分に発揮できること。
- エ 救急用器具及び材料の取扱いに関して精通していること。

⑤ 救助科

- ア 厳しい条件の下において救助活動を遂行し得る旺盛な士気及び強健な身体を有していること。
- イ 救助活動に係る最新の専門的知識を有しており、専門的で高度な技能及び技術を備え、これらを活用した応用力を十分に発揮できること。
- ウ 救助活動及び救助訓練において自らの安全を理解できること。

【3】幹部教育

① 中級幹部科

- ア 中級幹部としての責任及び立場を正しく認識していること。
- イ 中級幹部として消防及び社会全般の動向を理解していること。
- ウ 迅速かつ的確な意思の決定に基づき、上司を補佐し、部下を指揮監督することにより、組織を管理できること。
- エ 事故及び事件の発生時に迅速かつ的確な初動対応ができること。
- オ 災害現場において、現場指揮者として、災害状況全般の把握、的確な安全管理及び下命を行えること。

2 消防団員

【1】基礎教育

- ア 地域防災の担い手としての任務を自覚し、消防組織の概要及び消防対策に必要な地域特性を理解していること。
- イ 災害現場では、自らの安全を確保しながら、下命に基づく現場活動を遂行できること。

【2】専科教育

① 機関科

- ア 道路交通関係法令及びポンプ工学に関する専門的知識を有していること。
- イ 消防自動車を迅速かつ的確に運行できること。

【3】幹部教育

① 初級幹部科

- ア 消防団初級幹部としての職責を自覚し、消防団の運営に必要な規律、災害活動要領及び安全管理を深く理解していること。

イ 地域住民に対して防災指導を行えること。

② 中級幹部科

ア 消防団中級幹部としての職責を自覚し、消防団の管理運営及び活性化に資する広い知識を有していること。

イ 各種災害事象において、消防団に期待される役割及び効果的な防ぎよ活動の在り方を深く理解していること。

【4】特別教育

① 一日教育及び移動教育

消防団業務を遂行する上で必要な知識及び技能を修得すること。

Ⅲ 平成23年度教育訓練実施計画

区分	23年										24年			実施 予定 延日数	実施 予定 日数	実施 予定 時間数	受講 予定 者数		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
教育訓練																			
消防職員	第62回 初任教育(前期)	5				2									120	79	640 (800)	97	
	第62回 初任教育(後期)					15			16						94	64	640 (800)		
	専科教育	第6回 特殊災害科												6	14	9	7	49	17
		第7回 予防査察科												5	16	12	10	70	24
		第12回 火災調査科							5	19						15	10	70	23
		第18回 救急科										5			1	57	40	280	99
	第30回 救助科						1	30							30	20	140	26	
幹部教育	第7回 中級幹部科								1	10					10	7	49	22	
消防団員	第35回 基礎教育												12	14	3	3	21	11	
	専科教育	第118回 機関科													2	2	14	14	
	幹部教育	第76回 初級幹部科													2	2	14	14	
		第31回 中級幹部科													2	2	14	26	
	特別教育	一日教育及び移動教育	校長が別に定める日										-	-	-	-			

※ 警防科、危険物科、災害対策課程は実施しない。

※ 初任教育の標準時間800時間の不足分は、消防本部において実施する（実施予定時間数の（ ）内の数字は各消防本部での実施分を含めたもの）。

教育訓練		受講要件等	
消防職員	初任教育	原則として新規採用者	
	専科教育	特殊災害科	特殊災害現場において消防隊等の指揮業務を担当する者及びその予定者で階級は消防士長以上とする。
		予防査察科	予防担当者及びその予定者で、原則として消防歴5年以上の者。ただし、階級は問わない。
		火災調査科	火災調査担当者及びその予定者で、原則として消防歴5年以上の者。ただし、階級は問わない。
		救急科	新たに救急隊員の資格を取得しようとする者。ただし、階級は問わない。
		救助科	救助担当者及びその予定者。ただし、階級は問わない。
幹部教育	中級幹部科	消防司令の階級にある者及びその昇任予定者並びに消防司令補で組織の管理を職務とする者。	
消防団員	基礎教育	任命後、概ね5年以内の消防団員。	
	専科教育	機関科	機関担当者及びその予定者。ただし、階級は問わない。
	幹部教育	初級幹部科	班長及びその昇任予定者。
		中級幹部科	部長及び分団長並びにその昇任予定者。
	特別教育	一日教育及び移動教育	(財)青森県消防協会の申込みにより実施する。ただし、階級は問わない。

IV 各教育訓練の教科目及び時間数

1 消防職員

【1】第62回初任教育（2期制）

種 目	教 科 目	標準	計 画			
			前期		後期	
			学校	消防本部	学校	消防本部
基礎教育	倫理	5	5		5	
	情操	4	6		6	
	法制通論	15	11		11	
	消防法	12	12		12	
	消防制度	8	7		7	
	服務と勤務	28	26		26	
	理化学	15	15		15	
	小 計	87	82		82	
実務教育	予防広報	20	20		20	
	危険物	8	10		10	
	消防用設備	12	12		12	
	査察	24	22		22	
	建築	10	10		10	
	安全管理	12	12		12	
	特殊災害と保安	10	10		10	
	火災防ぎょ	30	30		30	
	火災調査	15	15		15	
	防災	22	22		22	
	救急	50		50		50
	消防機械・ポンプ	10	10		10	
小 計	223	173	50	173	50	
実科訓練	訓練礼式	50	50		50	
	消防活動訓練	80	83		83	
	救助訓練	40		40		40
	機器取扱訓練	50	52		52	
	消防活動応用訓練	80	64	35	64	35
	体育	55	51		51	
	小 計	355	300	75	300	75
その他	実務研修	35		35		35
	選択研修	50	40		40	
	行事その他	50	45		45	
	小 計	135	85	35	85	35
学校・本部別の合計			640	160	640	160
合 計		800	800		800	

※ 初任教育は2期制で実施し、前後期とも本校で640時間の教育訓練を実施し、標準時間800時間の不足分160時間は各消防本部において実施する。

【2】専科教育

① 第6回特殊災害科

教 科 目	標準	計画
講話	1	1
特殊災害の概論	2	2
危険性物質等に係る基礎知識及び関係法令	15	13
特殊災害に対する消防活動要領	16	22
特殊災害における安全管理	5	
図上訓練	7	5
効果測定	2	1
行事その他	1	5
合計	49	49

② 第7回予防査察科

教 科 目	標準	計画
講話	1	1
予防査察行政の現状と課題	2	2
消防同意	6	6
査察	24	23
危険物規制	7	7
違反処理	14	13
査察実習	7	7
事例研究	6	6
効果測定	2	1
行事その他	1	4
合計	70	70

③ 第12回火災調査科

教 科 目	標準	計画
講話	1	1
原因調査関係法規	6	7
原因調査	25	24
損害調査	6	6
鑑定	2	2
調査実習	7	6
調査書類	14	14
事例研究	6	5
効果測定	2	1
行事その他	1	4
合計	70	70

④ 第18回救急科

教科目	標準	計画
救急業務及び救急医学の基礎	50	53
応急処置の総論	73	82
病態別応急処置	67	57
特殊病態別応急処置	25	21
効果測定		17
実習及び行事	35	50
合計	250	280

⑤ 第30回救助科

教科目	標準	計画
講話	1	1
安全管理	21	18
災害救助対策	21	18
救急	7	7
救助器具取扱訓練	21	24
救助訓練	30	33
総合訓練	30	27
体育	3	3
効果測定	5	5
行事その他	1	4
合計	140	140

【3】幹部教育

① 第7回中級幹部科

教科目	標準	計画
講話	2	2
訓練礼式	1	1
消防時事	4	4
消防財政	2	2
人事業務管理	10	12
安全管理	4	4
現場指揮	8	7
事例研究	15	13
行事その他	3	4
合計	49	49

2 消防団員

【1】第35回基礎教育

教 科 目	標 準	計 画
講話	1	1
訓練礼式	2	2
組織制度	2	1
ポンプ操法	4	1
火災防ぎよ	3	3
防災	2	2
救急救助	5	3
緊急自動車運行管理	2	1
安全管理	2	2
行事その他	1	5
合計	24	21

【2】専科教育

① 第118回機関科

教 科 目	標 準	計 画
講話	1	1
道路交通関係法令	1	1
緊急走行要領	2	2
ポンプ運用	5	5
機関整備	2	1
行事その他	1	4
合計	12	14

【3】幹部教育

① 第76回初級幹部科

教 科 目	標 準	計 画
講話	1	1
訓練礼式	1	1
現場指揮	3	2
防災	2	2
防災指導要領	2	1
安全管理	2	2
行事その他	1	5
合 計	12	14

② 第31回中級幹部科

教 科 目	標 準	計 画
講話	1	1
組織制度	1	1
現場指揮	3	2
防災	2	2
安全管理	2	2
事例研究	2	2
行事その他	1	4
合 計	12	14

第 3

平成22年度教育訓練実施状況

I 各教育訓練の教科目及び時間数

1 消防職員

【1】第61回初任教育

- ◎ 実施方法：
 - ・ 前後期の二期制で実施。
 - ・ 前後期とも本校で640時間の教育訓練を実施し、標準時間800時間の不足分160時間は各消防本部で実施。
 - ・ 入校式、卒業式及び一部の授業は前後期合同で実施。

- ◎ 実施期間：
 - 【前期】平成22年4月 5日（月）～ 7月29日（木）
 - 【後期】平成22年8月16日（月）～11月17日（水）

- ◎ 実施延日数：
 - 【前期】116日間
 - 【後期】94日間

- ◎ 実施日数：
 - 【前期】79日間
 - 【後期】64日間

- ◎ 実施時間数：800時間（本校640時間、消防本部160時間）

- ◎ 受講者数：118人（消防士長：2人、消防士：116人）
 - 【前期】86人（消防士長：2人、消防士：84人）
 - 【後期】32人（消防士：32人）

- ◎ 資格免許等：第三級陸上特殊無線技士免許証

種 目	教 科 目	標準	計 画			
			前期		後期	
			学校	消防本部	学校	消防本部
基礎教育	倫理	5	5		5	
	情操	4	6		6	
	法制通論	15	11		11	
	消防法	12	12		12	
	消防制度	8	7		7	
	服務と勤務	28	26		26	
	理化学	15	15		15	
	小 計	87	82		82	
実務教育	予防広報	20	20		20	
	危険物	8	10		10	
	消防用設備	12	12		12	
	査察	24	22		22	
	建築	10	10		10	
	安全管理	12	12		12	
	特殊災害と保安	10	10		10	
	火災防ぎよ	30	30		30	
	火災調査	15	15		15	
	防災	22	22		22	
	救急	50		50		50
	消防機械・ポンプ	10	10		10	
	小 計	223	173	50	173	50
実科訓練	訓練礼式	50	50		50	
	消防活動訓練	80	83		83	
	救助訓練	40		40		40
	機器取扱訓練	50	52		52	
	消防活動応用訓練	80	64	35	64	35
	体育	55	51		51	
	小 計	355	300	75	300	75
その他	実務研修	35		35		35
	選択研修	50	40		40	
	行事その他	50	45		45	
	小 計	135	85	35	85	35
学校・本部別の合計			640	160	640	160
合 計		800		800		800

【2】専科教育

① 第32回警防科

- ◎ 実施期間：平成22年10月4日（月）～10月18日（月）
- ◎ 実施延日数：15日間
- ◎ 実施日数：10日
- ◎ 実施時間数：70時間
- ◎ 受講者数：25人（消防司令：2人、消防司令補：10人、消防士長：11人、消防副士長：2人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
警防行政の現状と課題	3	3
防災	5	5
警防対策	13	13
消防戦術と安全管理	14	16
図上訓練	10	8
実技訓練	12	11
事例研究	6	6
健康管理	3	3
効果測定	2	1
行事その他	1	3
合計	70	70

② 第6回予防査察科

- ◎ 実施期間：平成23年3月7日（月）～3月14日（月）
- ◎ 実施延日数：8日間
- ◎ 実施日数：6日
- ◎ 実施時間数：42時間
- ◎ 受講者数：20人（消防司令補：1人、消防士長：7人、消防副士長：11人、消防士：1人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
予防査察行政の現状と課題	2	2
消防同意	6	6
査察	24	18
危険物規制	7	0
違反処理	14	3
査察実習	7	3
事例研究	6	2
効果測定	2	0
行事その他	1	7
合計	70	42

③ 第11回火災調査科

- ◎ 実施期間：平成23年3月7日（月）～3月14日（月）
- ◎ 実施延日数：8日間
- ◎ 実施日数：6日
- ◎ 実施時間数：42時間
- ◎ 受講者数：28人（消防司令：3人、消防司令補：8人、消防士長：13人、消防副士長：4人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
原因調査関係法規	6	0
原因調査	25	19
損害調査	6	3
鑑定	2	2
調査実習	7	4
調査書類	14	6
事例研究	6	0
効果測定	2	0
行事その他	1	7
合計	70	42

※ 火災調査科及び予防査察科については、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震への対応のため、実施期間を短縮したものである。

④ 第17回救急科

- ◎ 実施期間：平成23年1月5日（水）～3月3日（木）
- ◎ 実施延日数：58日間
- ◎ 実施日数：40日
- ◎ 実施時間数：280時間
- ◎ 受講者数：94人（消防士長：3人、消防副士長：5人、消防士：86人）

教科目	標準	実施
救急業務及び救急医学の基礎	50	52
応急処置の総論	73	80
病態別応急処置	67	57
特殊病態別応急処置	25	24
効果測定	－	17
実習及び行事	35	50
合計	250	280

⑤ 第29回救助科

- ◎ 実施期間：平成22年9月1日（水）～9月30日（木）
- ◎ 実施延日数：30日間
- ◎ 実施日数：20日
- ◎ 実施時間数：140時間
- ◎ 受講者数：20人（消防司令補：2人、消防士長：8人、消防副士長：4人、消防士：6人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
安全管理	21	18
災害救助対策	21	18
救急	7	7
救助器具取扱訓練	21	25
救助訓練	30	32
総合訓練	30	27
体育	3	3
効果測定	5	5
行事その他	1	4
合計	140	140

【3】幹部教育

① 第6回中級幹部科

- ◎ 実施期間：平成22年11月4日（木）～11月12日（金）
- ◎ 実施延日数：9日間
- ◎ 実施日数：7日
- ◎ 実施時間数：49時間
- ◎ 受講者数：19人（消防司令：9人、消防司令補：10人）

教科目	標準	実施
講話	2	2
訓練礼式	1	1
消防時事	4	4
消防財政	2	2
人事業務管理	10	14
安全管理	4	5
現場指揮	8	7
事例研究	15	10
行事その他	3	4
合計	49	49

【4】特別教育

① 第6回新任消防長研修

- ◎ 実施期間：平成22年4月13日（火）～4月16日（金）
- ◎ 実施延日数：4日間
- ◎ 実施日数：4日
- ◎ 実施時間数：26時間
- ◎ 受講者数：5人（消防正監：2人、消防監：2人、消防司令長：1人）

教科目	標準	実施
人事管理	-	2
広域消防応援	-	2
国民保護法	-	2
業務管理	-	1
危機管理	-	1
消防行政	-	3
現場指揮要領・現場安全管理	-	7
防災航空センター視察等	-	6
行事その他	-	2
合計	-	26

【5】平成22年度消防本部別受講者数

消防本部名	教育訓練		専科教育					幹部教育	特別教育	合計
	初任教育・前期	初任教育・後期	警防科	予防査察科	火災調査科	救急科	救助科	中級幹部科	新任消防長研修	
青森	10	10	1	1	2	8	1			33
弘前	1	13	1	1	1	14	1	1		33
八戸	26		1	2	2	15	2	1		49
黒石		9	1	1	2	9	1	1		24
五所川原	12		3	3	6	10	1	3	1	39
十和田	5		3	3	4	7	2	3		27
三沢市	3			1	1	3	1		1	10
下北	8		5	5	3	8	5	2	1	37
つがる市	4		1		1	3	1			10
平川市	2		1	1	1	3	1	1	1	11
北部上北	5		6		1	5	4	5	1	27
中部上北	4		2	2	2	2		2		14
鱒ヶ沢	5				2	6				13
板柳町	1					1				2
消防職員 計	86	32	25	20	28	94	20	19	5	329

【6】平成22年度初任教育

① 年齢・消防歴別受講者数（平均年齢：21.7歳 平均消防歴：0年）

消防歴 年齢	なし (新規採用者)	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年	1年超過 2年未満	2年以上	合計
18歳	29						29
19歳	3						3
20歳	13						13
21歳	10						10
22歳	25						25
23歳	14						14
24歳	7			1			8
25歳	7			1			8
26歳	1						1
27歳	2						2
28歳	1						1
29歳	2						2
30歳	0						0
31歳	0						0
32歳	0						0
33歳	0						0
34歳	0						0
35歳	0						0
36歳	0						0
37歳	1						1
38歳	0						0
39歳	0			1			1
合計	115	0	0	3	0	0	118

※ 年齢は平成22年4月1日現在

② 学歴別受講者数

高等学校							専門学校			高	短	大学										合 計	
普 通	工 業	商 業 ・ 経 済	ス ポ ー ツ 科 学	総 合	情 報	農 林	計	救 急 救 命 士	そ の 他	小 計	等 専 門 学 校	期 大 学	文 ・ 人 文 学	法 学	経 済 ・ 商 学	社 会 学	工 ・ 理 工 学	体 育 学	教 育 学	農 学	そ の 他		小 計
18	9	2	9	7	1	1	47	15	10	25	1	1	3	3	14	1	6	4	4	2	7	44	118

II 消防団員

【1】第34回基礎教育

- ◎ 実施期間：平成22年12月13日（月）～12月15日（水）
- ◎ 実施延日数：3日間
- ◎ 実施日数：3日
- ◎ 実施時間数：21時間
- ◎ 受講者数：4人（団員：4人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
訓練礼式	2	2
組織制度	2	1
ポンプ操法	4	1
火災防ぎよ	3	3
防災	2	2
救急救助	5	3
緊急自動車運行管理	2	1
安全管理	2	2
行事その他	1	5
合計	24	21

【2】専科教育

① 第117回機関科

- ◎ 実施期間：平成22年12月16日（木）～12月17日（金）
- ◎ 実施延日数：2日間
- ◎ 実施日数：2日
- ◎ 実施時間数：14時間
- ◎ 受講者数：18人（部長：1人、団員：17人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
道路交通関係法令	1	1
緊急走行要領	2	2
ポンプ運用	5	5
機関整備	2	1
行事その他	1	4
合計	12	14

【3】幹部教育

① 第75回初級幹部科

- ◎ 実施期間：平成22年12月16日（木）～12月17日（金）
- ◎ 実施延日数：2日間
- ◎ 実施日数：2日
- ◎ 実施時間数：14時間
- ◎ 受講者数：10人（班長：6人、団員：4人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
訓練礼式	1	1
現場指揮	3	2
防災	2	2
防災指導要領	2	1
安全管理	2	2
行事その他	1	5
合計	12	14

② 第30回中級幹部科

- ◎ 実施期間：平成22年12月14日（火）～12月15日（水）
- ◎ 実施延日数：2日間
- ◎ 実施日数：2日
- ◎ 実施時間数：14時間
- ◎ 受講者数：27人（分団長：8人、副分団長：9人、部長：5人、班長：5人）

教科目	標準	実施
講話	1	1
組織制度	1	2
現場指揮	3	2
防災	2	2
安全管理	2	2
事例研究	2	2
行事その他	1	3
合計	12	14

【4】特別教育

① 一日教育

実施月日	受講者	人数	時間	教育訓練内容	実施場所
11月19日	青森県消防協会 上十三支部 六ヶ所村消防団	分団長 3人 副分団長 2人 部長 3人 団員 1人 計 9人	2.5	訓練礼式	消防学校 屋内訓練場 視聴覚教室
	合計	9人	2.5		

② 移動教育

実施月日	受講者	人数	時間	教育訓練内容	実施場所
10月30日	青森県消防協会 西 支 部	分 団 長 31人 副分団長 4人 部 長 8人 班 長 6人 団 員 24人 計 73人	3.0	訓練礼式	鱒ヶ沢町勤労者体育センター
10月31日	青森県消防協会 上 十 三 支 部	分 団 長 1人 副分団長 2人 部 長 3人 班 長 7人 団 員 139人 計 152人	3.0	ロープ結索 ポンプ取扱	六戸町総合体育館
12月19日	青森県消防協会 南 黒 支 部 平川市消防団	団 長 1人 副 団 長 2人 分 団 長 24人 副分団長 17人 部 長 28人 班 長 15人 団 員 1人 計 88人	1.5	安全管理	平賀農村環境改善センター
1月16日	青森県消防協会 南 黒 支 部	部 長 4人 班 長 3人 団 員 94人 計 101人	2.5	訓練礼式	黒石市中央スポーツ館
1月23日	青森県消防協会 北 五 支 部	団 長 6人 副 団 長 7人 分 団 長 38人 副分団長 11人 部 長 9人 計 71人	3.5	現場指揮 安全管理	板柳町多目的ホール「あぷる」
2月20日	青森県消防協会 中 弘 支 部	班 長 1人 団 員 67人 計 68人	4.5	安全管理 火災防ぎよ 訓練礼式	弘前市中央公民館 岩木館
	合計	553人	18.0		

【5】平成22年度市町村別受講者数

市町村名	教育訓練	基礎教育	専科教育		幹部教育		特別教育		計
			機関科		初級幹部科	中級幹部科	移動教育	一日教育	
市	青森市								0
	弘前市					3	56		59
	八戸市		1			3			4
	黒石市					2	32		34
	五所川原市					3	21		24
	十和田市		2		1	2	25		30
	三沢市	1	4			1	32		38
	むつ市								0
	つがる市						19		19
	平川市				3	3	119		125
東津軽郡	平内町								0
	今別町								0
	蓬田村								0
	外ヶ浜町								0
西津軽郡	鱒ヶ沢町					1	20		21
	深浦町					2	34		36
中津軽郡	西目屋村								0
南津軽郡	藤崎町		1				12		13
	大鰐町						11		11
	田舎館村						27		27
北津軽郡	板柳町						17		17
	鶴田町	1	1				19		21
	中泊町						14		14
上北郡	野辺地町	1					13		14
	七戸町						15		15
	六戸町		2			2	23		27
	横浜町				1		8		9
	東北町	1					16		17
	六ヶ所村						5	9	14
	おいらせ町		2				15		17
下北郡	大間町								0
	東通村								0
	風間浦村								0
	佐井村								0
三戸郡	三戸町								0
	五戸町		5	5	3				13
	田子町								0
	南部町								0
	階上町					2			2
	新郷村								0
合計		4	18	10	27	553	9	621	

第 4

資 料

I 過去10年間の年度・教育訓練別受講者数

教育訓練		平成年度			13			14			15			16			17		
		期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数			
消防職員教育	初任教育	4. 5~10. 10	129	48	4. 4~10. 8	129	49	4. 7~10. 3	125	49	4. 5~10. 6	125	61	4. 5~9. 22	116	53			
	専科教育	警防科	10. 18~10. 31	10	29	11. 18~11. 29	10	29	11. 1~11. 21	10	24	11. 16~11. 30	10	15	3. 6~3. 17	10	12		
		特殊災害科	~			~			~			~			3. 6~3. 14	7	15		
		予防査察科	~			~			~			~			10. 25~11. 8	10	20		
		危険物科	~			~			~			~			~				
		火災調査科	11. 5~11. 16	10	39	11. 11~11. 22	10	35	11. 5~11. 18	10	34	3. 7~3. 18	10	28	10. 4~10. 18	10	29		
		救急科	1. 8~3. 6	40	66	1. 8~3. 6	40	79	1. 7~3. 4	40	59	1. 5~3. 2	40	68	1. 5~3. 2	40	57		
		救助科	10. 16~11. 13	21	33	10. 16~11. 14	21	34	10. 7~11. 6	21	28	10. 4~11. 1	21	26	10. 4~11. 1	20	26		
		予防科予防課程	11. 21~12. 5	10	30	10. 21~11. 5	10	30	10. 20~10. 31	10	23	11. 18~12. 2	10	20	~				
		救急科救急Ⅰ課程 (旧・救急科)	~			~			~			~			~				
	救急科救急Ⅱ課程	~			~			~			~			~					
	幹部教育	初級幹部科	12. 10~12. 21	10	25	9. 2~9. 13	10	24	11. 20~12. 4	10	22	10. 13~10. 26	10	12	~				
		中級幹部科	~			~			~			~			11. 15~11. 18	7	13		
		旧初級幹部科	~			~			~			~			~				
	特別教育	災害対策課程	11. 26~11. 29	4	31	11. 25~11. 28	4	27	3. 9~3. 12	4	24	3. 9~3. 11	3	15	11. 15~11. 17	3	16		
		気管挿管講習	~			~			3. 8~3. 19	10	48	~			11. 24~12. 7	10	56		
		新任消防長研修	~			~			~			~			7. 20~7. 20	1	3		
		消防操法指導科	~			~			~			~			~				
		救急隊長再教育	~			~			~			~			~				
はしご自動車運用科		~			~			~			~			~					
女性消防官初任教育		~			~			~			~			~					
手話技能科		~			~			~			~			~					
訓練礼式科		~			~			~			~			~					
原因調査科		~			~			~			~			~					
自動車操縦科		~			~			~			~			~					
機関技術科		~			~			~			~			~					
消防機械科		~			~			~			~			~					
小型機械科		~			~			~			~			~					
消防団員教育	基礎教育	3. 11~3. 13	3	8	12. 9~12. 11	3	17	12. 8~12. 10	3	10	12. 6~12. 8	3	7	12. 12~12. 14	3	9			
	専科教育	機関科	3. 18~3. 20	3	34	12. 16~12. 18	3	17	12. 15~12. 17	3	21	12. 13~12. 15	3	12	12. 19~12. 20	2	29		
		警防科	~			~			~			~		~					
		機関科(消防機械)	~			~			~			~		~					
		機関科(小型機械)	~			~			~			~		~					
	幹部教育	初級幹部科	3. 18~3. 20	3	23	12. 16~12. 18	3	18	12. 15~12. 17	3	19	12. 13~12. 15	3	13	12. 19~12. 20	2	19		
		中級幹部科	3. 11~3. 13	3	23	12. 9~12. 11	3	24	12. 8~12. 10	3	27	12. 6~12. 8	3	19	12. 12~12. 13	2	19		
	特別教育	移動教育	~			~			~			~		~					
		一日教育	~			~			~			~		~					
		団長科	~			~			~			~		~					
		原因調査科	~			~			~			~		~					
自動車操縦科		~			~			~			~		~						
機関技術科		~			~			~			~		~						
訓練礼式科		~			~			~			~		~						
消防操法指導科	~			~			~			~		~							
消防防災事務担当科	~			~			~			~		~							
合計		246日	389人		246日	383人		252日	388人		241日	296人		243日	376人				

※平成17年度から名称を変更した教育訓練

- 消防職員：①警防科警防課程→警防科 ②予防科火災調査課程→火災調査科 ③救急科救急標準課程→救急科
④中級幹部科→初級幹部科
- 消防団員：普通教育→基礎教育

教育訓練		平成年度			18			19			20			21			22			累計 開校以来
		期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数				
消防職員	初任教育	4. 6～9. 22	117	52	4. 5～9. 21	117	66	4. 7～9. 19	115	93	4. 6～9. 18	115	89	4. 5～7. 29 8. 16～11. 17	79 64	118	3,028人			
	専科																			
	警防科	11. 6～11. 17	10	17	11. 15～11. 29	10	19	11. 10～11. 21	10	16	10. 19～10. 30	10	26	10. 4～10. 18	10	25	824人			
	特殊災害科	3. 8～3. 16	7	15	3. 10～3. 18	7	15	10. 8～10. 17	7	13	3. 8～3. 16	7	15				73人			
	予防査察科	11. 1～11. 15	10	22	10. 22～11. 2	10	22	10. 20～10. 31	10	20	11. 18～12. 2	10	23	3. 7～3. 14	6	20	127人			
	危険物科	3. 8～3. 15	10	14	3. 12～3. 19	6	11	3. 11～3. 18	6	12	3. 11～3. 17	5	10				47人			
	火災調査科	10. 3～10. 17	10	23	10. 3～10. 17	10	29	3. 6～3. 19	10	21	10. 1～10. 15	10	26	3. 7～3. 14	6	28	330人			
	救急科	1. 9～3. 6	40	66	1. 8～3. 5	40	63	1. 6～3. 4	40	75	1. 6～3. 4	40	60	1. 5～3. 3	40	94	1,292人			
	救助科	10. 3～10. 31	20	23	10. 2～10. 30	20	28	10. 1～10. 29	20	24	9. 30～10. 28	20	21	9. 1～9. 30	20	20	829人			
	予防科予防課程	～			～			～			～			～			918人			
	救急科救急Ⅰ課程(Ⅱ・Ⅲ)	～			～			～			～			～			777人			
	救急科救急Ⅱ課程	～			～			～			～			～			787人			
	幹部教育																			
	初級幹部科	～			～			～			～			～			520人			
	中級幹部科	10. 19～10. 27	7	11	11. 5～11. 13	7	16	11. 4～11. 12	7	11	11. 4～11. 12	7	15	11. 4～11. 12	7	19	85人			
	旧初級幹部科	～			～			～			～			～			456人			
	特別教育																			
	災害対策課程	11. 20～11. 22	3	17	11. 7～11. 9	3	20	11. 5～11. 7	3	16	11. 9～11. 11	3	16				362人			
	気管挿管講習	11. 27～12. 8	10	53	11. 26～12. 7	10	42	～			～			～			199人			
	新任消防長研修	4. 17～4. 20	4	2	4. 17～4. 20	4	3	4. 15～4. 18	4	2	4. 14～4. 17	4	3	4. 13～4. 16	4	5	18人			
消防操法指導科	～			～			～			～			～			337人				
救急隊長再教育	～			～			～			～			～			46人				
はしご自動車運転科	～			～			～			～			～			60人				
女性消防官初任研修	～			～			～			～			～			2人				
手話技能科	～			～			～			～			～			52人				
訓練礼式科	～			～			～			～			～			65人				
原因調査科	～			～			～			～			～			5人				
自動車操縦科	～			～			～			～			～			3人				
機関技術科	～			～			～			～			～			24人				
消防機械科	～			～			～			～			～			50人				
小型機械科	～			～			～			～			～			14人				
消防団員																				
基礎教育	12. 13～12. 15	3	6	12. 12～12. 14	3	6	12. 10～12. 12	3	3	12. 9～12. 11	3	7	12. 13～12. 15	3	4	941人				
機関科	12. 21～12. 22	2	19	12. 20～12. 21	2	20	12. 18～12. 19	2	16	12. 17～12. 18	2	15	12. 16～12. 17	2	18	407人				
警防科	～			～			～			～			～			77人				
機関科(消防機械)	～			～			～			～			～			944人				
機関科(小型機械)	～			～			～			～			～			562人				
幹部教育																				
初級幹部科	12. 21～12. 22	2	16	12. 20～12. 21	2	7	12. 18～12. 19	2	8	12. 17～12. 18	2	13	12. 16～12. 17	2	10	2,028人				
中級幹部科	12. 14～12. 15	2	20	12. 13～12. 14	2	25	12. 11～12. 12	2	22	12. 10～12. 11	2	25	12. 14～12. 15	2	27	878人				
特別教育																				
移動教育	～			～	2	163	～	3	190	～	7	596	～	6	553	6,184人				
一日教育	～			～	1	20	～			～	2	26	～	1	9	10,786人				
団長科	～			～			～			～			～			769人				
原因調査科	～			～			～			～			～			6人				
自動車操縦科	～			～			～			～			～			127人				
機関技術科	～			～			～			～			～			355人				
訓練礼式科	～			～			～			～			～			157人				
消防操法指導科	～			～			～			～			～			188人				
消防防災事務担当科	～			～			～			～			～			644人				
合計		257日	376人		256日	575人		244日	542人		249日	986人		252日	950人		36,383人			

※平成17年度から名称を変更した教育訓練

- 消防職員：①警防科警防課程→警防科 ②予防科火災調査課程→火災調査科 ③救急科救急標準課程→救急科
④中級幹部科→初級幹部科
- 消防団員：普通教育→基礎教育

Ⅱ 青森県防災教育センター及び青森県防災資機材センター

1 青森県防災教育センター

この施設は、消防職員・消防団員をはじめ、一般県民に対する防災思想の普及・啓発を目的に設置されているものであり、展示室・視聴覚教室・燃烧実験室で構成されている。

平成22年度見学者数

月	件数	人 数			
		消防関係	小人	その他	合計
4	2	91	0	0	91
5	2	0	1	45	46
6	5	22	40	18	80
7	7	0	109	93	202
8	2	32	10	0	42
9	8	60	154	32	246
10	4	12	57	11	80
11	3	13	27	28	68
12	3	10	14	29	53
1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	1	0	0	13	13
合計	37	240	412	269	921

注1) 「消防関係」：消防職員・消防団員及び婦人防火クラブ等の民間防火組織員

注2) 「小人」：幼稚園・保育園の園児及び小学生（幼少年防火クラブ員を含む。）

注3) 「その他」：その他一般の者

2 青森県防災資機材センター

この施設は、市町村等の消防力だけでは対応が困難な石油コンビナート等特別防災区域に係る災害及び林野火災が発生した場合、市町村等の消防力を補完することを目的として、石油コンビナート用防災資機材及び林野火災空中消火資機材を備蓄しているものである。

なお、資機材の代表的なものは、以下のとおりである。

	種類	数量等	
石油コンビナート用防災資機材	泡原液搬送車（4000型）	1台	
	泡消火薬剤	界面活性剤	14, 190L
		水成膜	16, 470L
	オイルフェンス（B型）	200m	
林野火災用空中資機材	ヘリコプター用空中散布装置 （中型ヘリコプター対応）	2基	
	組立式水槽	4台	
	消火薬剤	150缶	

Ⅲ 主な教材及び教具（平成23年3月現在）

1 理化学教育教材及び教具

品名		数量
石油燃焼実験装置	爆発燃焼実験器	3
	燃焼特性実験器	1
	石油蒸発箱	1
化学実験機器類	油粘度計	1
消火実験装置	スプリンクラー消火実験装置	1
	水噴霧消火実験装置	1
	泡消火実験装置	1
	粉末消火実験装置	1
	二酸化炭素消火実験装置	1
	オイルパン	1
	加熱試験器	1
	消火訓練用機材（水消火器10、コンプレッサ、訓練用標的器）	1 式
温度測定器類	表面温度計	1
	熱電対温度計	2
	非接触温度計	1
	デジタル温度計	2
電気測定器具類	絶縁抵抗計	1
	接地抵抗計	1
	漏電計	1
	テスター	5
	電力計	1
	電流計	1
	電圧計	1
	直流安定化電源	7
	すべり抵抗器	3
分析装置	ガス分析装置	1
	酸素濃度計	1
	簡易型ばい煙濃度計	1
	有毒ガス測定器	1
	実体顕微鏡	1
化学実験装置	PH計	1
	電解装置	1
物理実験装置	慣性実験器	1
	力学滑走台	1
	滑車	3

2 予防・査察教育教材及び教具

品名		数量
消防用設備	火災感知受信警報・消火模擬連動装置	(展示室) 1
	ビルカット模型	(") 1
	火災警報器（簡易型）	(") 2
	救助袋	(") 1
	斜降式救助袋	1
	緩降機	2
	"	(展示室) 1
	避難はしご	(") 1
	避難はしご（金属製、折りたたみ式）	(展示室) 1
消防用設備検査器具	圧力計	6
消火器及びカット模型	液体消火器（自動拡散型）	(展示室) 1
	大型粉末ABC消火器	(") 1
	粉末消火器	(") 1
	消火器カット模型	(") 7
危険物施設屋カット模型	危険物屋外貯蔵タンク模型	(展示室) 1
	給油取扱所模型	(") 1

品名		数量
危険物施設検査器具	静電計	1
	超音波厚さ計	1
	可燃性ガス検知器	1
考察関係測定器類	照度計	1
防火設備	特定防火設備 (展示室)	1
屋内配線模型	屋内配線模型	1
火災調査用資器材	電気火災実験盤	1
	火災現場用靴	3
	現場用見取図板	2
	実験用配電盤	4

3 警防教育教材及び教具

品名		数量
発泡装置	ネット式簡易発泡装置	2
	ビークパック	2
	ラインプロポーションナー	2
発煙装置	加煙試験器	1
	火煙流動実験器具	1
空気呼吸器	空気呼吸器	22
救助用資器材	かぎ付はしご	3
	三連はしご	9
	空気式救助マット	1
	救命索発射銃	1
	救助用担架	4
	スプレッター	1
	可搬ウィンチ	1
	カッター	2
	エンジンカッター	2
	ガス溶断器	2
	チェンソー	4
	エアソー	1
	ガラス破壊切断器具	1
	削岩機	1
	ストライカー	1
	油圧式救助器具	1
	マット型空気ジャッキ	1
	バスケット担架	2
	スケッドストレッチャー	1
	携帯拡声器	3
	応急処置用セット	1
	ロープ登降器	6
	エンジンポンプ	1
ホースリール	1	
ロープレスキュー資器材 (中洲救助)	1 式	
ロープレスキュー資器材 (梯子クレーン救助)	1 式	
CMCロープレスキューキット (大滑車含む)	1 式	
アズテックロープレスキューキット	1 式	
ステップチョック・ケッグ	1 式	
携帯無線機	携帯無線機	11
安全管理機器類	安全ネット	1
	救助訓練用安全マット	1
	張力計	1

4 防災教育教材及び教具

品名		数量
気象関係機器	雨量計	1
	風速計	1
	熱線風速計	1

5 救急教育教材及び教具

品名		数量
人体模型	人体模型	1
	特殊骨格模型	1
	人体骨格模型	1
	背側開放型トルソ模型	1
	血液循環系模型	1
	心臓模型	1
処置訓練用人形・モデル	高度救急処置シミュレーター	4
	蘇生訓練用生体シミュレーター	4
	心音呼吸音聴診シミュレーター	2
	レサシアンシミュレーター	2
	静脈確保訓練人形	2
	スキルメータ・レサシアン	4
	スキルレポーター・レサシアン	11
	レサシアンジュニア	8
	レサシベビー	8
	万能型実習モデル人形	1
	簡易型訓練人形（AEDセット）	8
	血圧測定トレーナー	4
	気管挿管訓練人形	2
気道管理トレーナー	10	
〃（幼児用）	9	
観察用資器材	患者監視モニター	11
	心電図伝送・受信装置	1
	12誘導心電計	1
	〃（ポータブル）	1
	一要素心電計	1
	携帯型心電計	1
	パルスオキシメーター	8
	超小型パルスオキシメーター	10
	水銀血圧計	16
	アネロイド血圧計	8
	聴診器	88
	2人用聴診器	3
循環管理用資器材	半自動式除細動器	2
	自動体外式除細動器（AED）	2
	AEDトレーナー	11
	カーディオポンプ	10
	背板（CPRボード）	8
	自動式心マッサージ器	12
呼吸管理用資器材	手動式人工呼吸器（成人用）	14
	〃（小児、乳児・新生児用）	8
	手動引金式人工呼吸器	12
	人工呼吸器	4
	自動式人工呼吸器	6
	電動式吸引器	18
	喉頭鏡セット（マック、鉗子付）	8
	咽頭鏡セット（マック1～3）	10
	酸素予備セット（10ℓ）	12
	酸素予備ボンベ（2ℓ）	13

品名		数量
創傷等保護用資器材	マジックギブス	12
	バキュームスプリント	1
	スクープストレッチャー	11
	ショックパンツ	8
	頸部固定用副子	29
	ファーノケッド	6
	バックボード（ロング）	6
	バックボード（ショート）	6
	砂のう（3kg）	16
搬送用資器材	メインストレッチャー	8
	サブストレッチャー	8
	平坦架	1
	保育器	1
その他	診療台	10
	在宅医療処置用セット	8
	外傷モデル	1
	輸液ポンプ	1
	点滴スタンド	8
	フルフェース型ヘルメット	5

6 機械教育教材及び教具

品名		数量
自動車構造機能装置	エンジンカット模型（動力伝達装置付）（展示室）	1
運転訓練用自動車	普通消防ポンプ自動車（CD型）	2
整備実習用自動車	水槽付消防ポンプ自動車（CD型）	1
	高規格救急自動車	1
	ジープ	1
自動車整備用器具	充電器	1
水力実験測定装置	水圧実験器	1
	水圧機	1

7 実科訓練教材及び教具

品名		数量
標準消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車（CD型） （運転訓練用自動車及び整備実習用自動車としても使用）	2
放水器具	スムーズノズル	19
	”	（展示室） 1
	噴霧ノズル	14
	”	（ ” ） 1
	2段切替えノズル	2
	”	（ ” ） 1
	ガンタイプノズル	2
	ガンタイプノズルフォルダー	1
	フォグガン	3
	”	（ ” ） 1
	リニアノズル	1
	無反動ノズル	4
	プロジェクトガン	1
	フォームショットガン	1
	ピックアップ式泡ノズル	1
	泡ノズル	1
	ジェットシューター	10
管そう	32	
”	（ ” ） 2	
ホースブリッジ	4	

品名		数量
特殊消防自動車	水槽付消防ポンプ自動車 (1,500ℓ、CD型)	1
	高規格救急自動車	1
	救助工作車	1
	ジープ	1
	(各車とも運転訓練用自動車及び整備実習用自動車としても使用)	
保安帽	保安帽	93
照明器具	携帯用投光器	4
	発電機	1
	三脚	4
	コードリール	4
	ライト	3
破壊器具	斧	5
	万能斧	2
	ハンマー	3
	とび口	21
	” (展示室)	1
	天井破壊具	6
” (”)	1	
救助用人形	救助用人形	5
救助用機材	安全帯	20
防火被服等個人装備	防火衣	80
	耐熱服	4
	” (展示室)	1
	耐電衣	1

8 体育訓練教材及び教具

品名		数量
器械体操器材	跳箱・踏切板	1
	マット	7
球技用器材	野球用具	1 式
	ソフトボール用具	1 式
	バレーボール用具	1 式
	バドミントン用具	1 式
	卓球用具	2 式
	バスケットボール用具	1 式
体位、体力、体調測定器材	審判台	2
	身長計	1
	体重計	2
	握力計	1
	背筋力計	1
その他	サージエントジャンプメーター	1
	ストップウォッチ	7
	バーベル	1
	ダンベル	1
	吊り縄	10
	ウェイトトレーニングマシンセット	1
	エアロバイク	3
	中川式ストレッチング	2

9 視聴覚教育教材及び教具

品名		数量
オーバーヘッドプロジェクター	オーバーヘッドプロジェクター	2
スライドプロジェクター	スライドプロジェクター	2
	デイトライトスクリーン	5
ビデオプロジェクター	ビデオプロジェクター	6
写真設備	カメラ	7
	カメラ用三脚	1
	ビデオカメラレコーダー	3
	ビデオカメラレコーダー用三脚	1
テープレコーダー	カセットテープレコーダー	1
拡声装置	アンプ	2
	ワイヤレスアンプ	1
	ミキサー	1
	スピーカー	4
	マイクロホン	2
	ワイヤレスマイクロホン	3
	ワイヤレスマイクチューナー	2
	ハンドメガホン	6
映写設備	16mmフィルム映写機	1
図書設備	16mm映画フィルム	20
	16mm映画フィルム（青森県防災消防課からの預かり分）	8
	16mm映画フィルム（青森県防災消防課からの預かり分）	12
	ビデオテープ（VHS）	240
	ビデオテープ（VHS）（青森県防災消防課からの預かり分）	7
	ビデオテープ（β）	251
	スライド	16
その他	テレビ	5
	ビデオテープレコーダー（VHS）	5
	ビデオテープレコーダー（β）	1
	HDD・DVDレコーダー	1
	ビデオデストリビューター	1
	高画質ビデオカメラ	1
	ビデオプレゼンタースタンド	1
	CDプレイヤー	1
	視聴覚教室集中制御装置	1

10 その他の教育教材及び教具

品名	数量
起震機	（展示室） 1
馬引式蒸気ポンプ	（ " ） 1
竜吐水	（ " ） 1
「青森県の防災」展示盤	（ " ） 1
「あなたならどうする」映像音響装置	（ " ） 1
結索法模型	（ " ） 1
消火バケツ	（ " ） 1
消火フラワー	（ " ） 1
耐震自動消火装置付石油ストーブ	（ " ） 1
非常用持出袋	（ " ） 1